

◇校訓 **思いやり**
◇教育目標 **しっかり学び考える
おもいきり挑戦する
みんなも自分も大切にする**
◇めざす学校の姿 **明日も行きたい 大好きな学校**
～安心できる場所があり、力を伸ばすことができる学校～



練習の成果を発揮！ シオリンピック2022

6月12日（日）は、予定通り「シオリンピック2022」を開催することができました。

あいにくの曇り空で肌寒さも感じましたが、子ども達は、元気に走ったり、踊ったりしていました。

種目は、表現運動（低学年…よっちょれ、中学年…エイサー、高学年…ソーラン）と徒競走、団体種目（1年生は玉入れ、2年生以上はリレー）の3つを行いました。

今年のスローガンは「307人の仲間とともに、協力し合う最高のシオリンピック」。練習からお互いに声を掛け合いながら、休み時間も練習する姿がたくさん見られました。



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度も、低・中・高学年で、実施時間を分けての実施となりましたが、見に来ていただいた保護者の皆様には、子どもたちの頑張りを感じていただけたと思います。



マスクの着用について 暑くなる時期をむかえ、熱中症予防対策として、7月から熱中症のリスクのある場合は、登下校及び体育の運動中はマスクを外すよう指導します。尚、着用を希望する児童に対しては適切な配慮を行います。

保護者アンケートを行います

潮見が丘小学校では、今年度、1年間を4つの節に分けて教育活動を行っています。

4月から6月までの第1節では、「思いやり」の心を、全教育活動を通して育てていくことを目標としました。節目となるのは、大きな行事であるシオリンピックです。いかがご覧になったでしょうか。

さて、4月からの3ヶ月間の学校の取り組みを振り返り、次の3ヶ月間である第2節の教育の充実を図るため、保護者の皆様にアンケートを行います。近くご案内する予定ですので、ご協力をお願いします。

なお、7月から9月までの第2節では、第1節の「人を大切にする力」を土台に、「自分の考えを持つ力」を重視した教育活動をすすめていきます。授業を中心に、すべての教育活動を通して「自分の考えを持つ」指導に取り組みます。その際、「筋道を立てて考える」ことを意識させることがポイントになると考えています。



第2節（7～9月）は、以下の観点でアンケート行います。10の観点を頭の隅にのこしつつ、お子様の頑張りを見守り、学校の取り組みを検証いただきたいと思います。

- ①保護者から見たお子様の「思いやり」度（10段階で）
- ②お子様自身に聞いた「思いやり」度（10段階で）
- ③お子様の「思いやり」を感じるエピソード
- ④「思いやりの花」プロジェクトって聞いたことがありますか
- ⑤2節は「自分の考えを持つ力」を重点に教育活動に取り組みます。学校の取り組みは伝わっていますか
- ⑥3つの力合わせ①「おはよう」と「ありがとう」は身についていますか。
- ⑦3つの力合わせ②家庭学習の時間「学年×10分+10分」と場所の確保はできましたか
- ⑧3つの力合わせ③体づくり（下半身の体力アップ！登下校は歩きましよう）はできましたか
- ⑨お子様の学級・学年の子どもたちへメッセージをお願いします。
- ⑩学校に対する要望がありましたお聞かせください。

7・8月行事予定

7月	
1日（金）	体力テスト（2・5年） 遠足（1年）
3日（日）	ノーゲームデー
4日（月）	体力テスト（1・5・3年）
5日（火）	北門神社祭 2時間授業
6日（水）	体力テスト（2・4年） ALT来校 側湾症専門医検診
7日（木）	フッ化物洗口
8日（金）	体力テスト（1・6年） 漢検
12日（火）	交通安全教室
13日（水）	防災教室（3年）
14日（木）	フッ化物洗口 知能検査 子ども会議
19日（火）	遠足（2年） 大掃除週間（～22日）
20日（水）	クラブ活動
21日（木）	ALT来校
22日（金）	終業式 大掃除
23日（土）	夏季休業（8月16日まで）
8月	
17日（水）	2学期始業式 街頭指導
18日（木）	プール（3年）
19日（金）	街頭指導
23日（火）	プール（5年、わかば）
25日（木）	フッ化物洗口 クラブ活動
30日（火）	プール（5年）
31日（水）	プール（6年） 児童会委員会



参観ありがとうございます。

6月の参観は、28日（火）から30日（木）までの3日間で行いました。

平日にもかかわらず、多くの方に参観に訪れていただきました。また、参観後に行った懇談にもたくさんの参加があり、保護者の方々の学校に寄せる期待の大きさを感じました。

懇談では、評価の2期制や体育実技についての他、PTAの役員についても話題とさせていただきます。

保護者の皆様には、学級・学年・学校の応援団として、今後も力を貸していただきたいと思います。これからも、よろしくお力添えください。

